

平成26年5月19日（月）  
（お知らせ）

## 除染仮置場予定地の保護マット及び遮水シートの火災発生について（川俣町山木屋）

本日11時40分頃、川俣町山木屋地区で実施している除染工事の仮置場予定地（山木屋地区乙2行政区）において、下部の保護マットの溶着作業において、保護マット及び遮水シートより出火し（原因究明中）、伊達消防署と施工業者（大成・鉄建・西武特定建設工事共同企業体（以下、「大成JV」と記載））で消火作業を行い、本日12時46分頃鎮火いたしました。

なお、当該現場は、仮置場の整地作業中であり、延焼範囲内には除染廃棄物の入った土のうはありませんでした。仮置場予定地内には除染廃棄物の入った土のうがありましたが、出火地点からは離れており引火しておりません。また、仮置場近くのモニタリングポストの値は、火災前後で大きな変化はありませんでした。

今回の事態を受けて、環境省は発注者として施工業者に原因究明及び再発防止の徹底を指示したところです。

### 1. 経過

火災発生から現在までの経過については以下の通りです。

平成26年5月19日

11時40分

- ・ 下部の保護マットの溶着作業において、保護マット及び遮水シートより出火した。
- ・ 大成JVが、消火器及びバックホウによる砂かけで初期消火を開始した。

12時02分

- ・ 大成JVから119番通報をした。

12時20分

- ・ 消防車が到着し、消火活動を開始した。

12時46分

- ・ 鎮火を確認した。

### 2. 被害状況

- ・ 人的被害は確認されていない。
- ・ 下部の保護マットの2層及び遮水シート1層の延焼：約3,000m<sup>2</sup>

- ・ 遮蔽土のうの一部溶解
  - ※ 除染廃棄物の含まれる土のうは引火していない

### 3. 周辺の放射線量の状況

仮置場予定地近くのモニタリングポスト（山木屋乙2区集会所）の値は、以下のとおり火災の前後で大きな変化はありませんでした。

11:00 1.146 マイクロシーベルト／時間

(11:40 出火)

12:00 1.146 マイクロシーベルト／時間

(12:46 鎮火)

13:00 1.158 マイクロシーベルト／時間

14:00 1.141 マイクロシーベルト／時間

(出典：原子力規制委員会HP)

### 4. 今後の対応

原因究明を引き続き行い、現場の状況を確認しながら十分注意した施工を行い、再発防止の徹底を図るよう施工業者を指導して参ります。

<問合先>

福島環境再生事務所

電話：024-573-7489

除染対策第一課長：加藤 聖

室長：水原 健介

担当：栗田 外美